

平成 27 年 3 月 27 日

関係各位

<有田の四季を詠む> 平成 26 年度年間最優秀賞決定！**春・夏・秋・冬の各賞とともに表彰式開催**

有田観光協会（佐賀県有田町）では、有田に訪れたお客様に、四季折々に移り変わる美しい景観を前に一句・一首を詠んでいただき、その詠歌を通して、より多くの方々に有田の自然や心に響く風景を知っていただくという『有田の四季を詠む』事業を行っております。年に 4 回、季節ごとに審査を行っており、毎回入賞者には詠んだ句が描かれた、世界に一つの陶板が贈られます。

先日、26 年度冬の部の審査が行われ、冬の部の入賞作品が決定し、さらに 26 年度春・夏・秋・冬の入賞作品の中から年間最優秀賞が決定しました。今年度は、町内外より 75 名、191 句の応募がありました。応募者の年齢層は 70 代が最も多いですが、10 代の若い方の句も多く寄せられました。年間最優秀賞の結果は下記のとおりです。

■年間最優秀賞 <俳句>

『濁手も 十五代なり 梅真白』 唐津市・小浜史都女

■年間最優秀賞 <短歌>

『マカロンを 有田の皿に ころがして ぼろんぼろんと ギターを弾こう』 小城市・池田照美

■年間最優秀賞 <川柳>

『参平の 出会った公孫樹は 六百才』 横浜市・巨江の孫

【審査員】土井下 三千司（俳句）、廣澤 益次郎（短歌）



3 月 29 日（日）には、入賞者を招き、平成 26 年度の春・夏・秋・冬の優秀賞・入賞作品、及び年間最優秀賞の表彰式を行います。

<有田の四季を詠む> 平成 26 年度 表彰式

【日時】 平成 27 年 3 月 29 日（日）11:00~11:30

【会場】 赤絵町工房 （有田町幸平 2-3-2）

豊かな自然と貴重な歴史遺産の宝庫、有田。あなたが感じた有田を、一句・一首に込めて、投稿してみませんか。

<お問い合わせ>

一般社団法人 有田観光協会（担当：旗島、福田）

TEL0955-43-2121 FAX0955-43-2100

ありたさんぽ <http://www.arita.jp>